

成行き任せの放漫態度に終始するときは一邊の相場の狂ひで忽ち參るであらうと想像される一般に棉作者といふも棉作を

比し三十一萬九千俵の増加を示してゐる

米棉以外の日本の輸入棉に於ては昨年度は三五年度に比し

十一俵七十二萬七千五百六十三キロの増加である、本年度棉は雨量多きため昨年に比し出足後れを豫想されてゐたが既に本月

比し三十一萬九千俵の増加を示してゐる

米棉以外の日本の輸入棉に於ては昨年度は三五年度に比し

十一俵七十二萬七千五百六十三キロの増加である、本年度棉は雨量多きため昨年に比し出足後れを豫想されてゐたが既に本月

比し三十一萬九千俵の増加を示してゐる

米棉以外の日本の輸入棉に於ては昨年度は三五年度に比し

十一俵七十二萬七千五百六十三キロの増加である、本年度棉は雨量多きため昨年に比し出足後れを豫想されてゐたが既に本月

伯日 四九五九〇
伯英 六二〇〇
伯米 一五八七〇

子 藥
西中藥子店
電話二一八三八三

妻ユウ子儀去拾六日午前五時肝臓病にて突然死去致し同日マリリア共同墓地に埋葬仕候依而此段生前辱知諸賢に謹告仕候追而葬儀の際は御多忙中態々御會葬被下且つ過分の御香料を賜り候段御芳情厚く御禮申上候

實は一々拜趨の上御挨拶申上ぐ可き苦の處略儀乍ら紙上を以て御禮申上候

昭和十二年四月十八日

マリリア驛リベロン・アレグレ植民地

夫 鞍留 九郎兵衛
長男 同 同 潔
長男妻 同 光 子
親族總代 馬場 富四郎
同 伊藤 孝之
同 馬場 德三郎

求教師 二名 委細は聖市羽瀨本店、中等教育程度、二百鈎也支給、旅費當方支辨す

巴拉ナ州カムベラ市 羽瀨支店

[illegible]

昭和十二年四月十八日

マリリア 驛リベロン・アレグレ植民地

夫 鞍留 九郎 兵衛

長男 同 同 潔

長男妻 同 光 子

親族總代 馬場 富四郎

同 伊藤 孝之

同 馬場 德三郎

求教師 二名 委細は聖市羽瀨
本店、中等教育程度、

二百鈎也支給、旅費當方支辨す

巴拉ナ州カムベラ市
羽瀨 支店

武崎仲平
(北宮三郎畫)

しびれを切らして怒鳴つた、長身（松蔭組）の武士は、その聲の方をチロリと冷たく黙殺し乍ら、祖父江の間に落ちついて答へた

「祖父江忠士とあらば生かしてはおかぬのだ、其方のみではない、附き従ふ一同残らずに斬殺の刃を加へやうといふのだ」

「生意氣な、たゝツ斬れ！」

「斬つてしまへ！」

「そのしやつ面をたゝツ斬れ」

「待てツ、せくな、斬るのは何時でも斬れる、自體、拙者を祖り出て來た

父江忠士と見抜き、一同を「松蔭組」ならば生かしてはおけぬとほざく其方は何者だ！」

「薩摩屋敷の兄玉紋太郎だ！」

「さてこそ御用盜の張本人か」

山形屋で、御用盜然と振舞つた、兄玉はデリ／＼と後へに退いて行つたが、既に亂刃が彼に殺到し行つたなるのを見て

「それツ方々、追取り圍んで一人も逃さず討つてとれツ！」

言下に左右の堤下から、ドツと喊聲があがると共に、バラバラと大勢の堤を駆け上る足音がして、左右の櫻並木から、てん／＼でに抜刀した二十四、五名の黒士が躍り出て來た

「方々、小長持から離れるな」

祖父江忠士は、袋の鼠となつてしまつた味方を聞陣をつくらせて防がせた、その陣形が整ふか整はぬ間に、早くも劍と劍の烈々／＼觸れる音が、狂り立つた

【下】
精巧になつたロボット

雄叫びが、上つた——「松陸組」と本物の御用盜との間に、斬合が始まつたのだ

丁度其時、隅田の堤を、御殿跡の方から、吾妻橋の方へ急ぐ二人の男があつた、髪かみの結びむすひ合あひ、兩袖りょうしゆを彌造やぞうにこしらへてゐる格好がっこう、歩きぶりから判斷するに、遊び人かとも思はれるが、足こしらへの嚴重なところを見ると、旅人とも思はれるが、それにしては支度が足らない、それで、逃げるやうな速足であるところを見ると、勿論もちろん塞さのせいもあるが、何か後暗いところがある連中とも観取される、第一どうも落ちつかない素振で

一人は小柄な敏捷さうな男、もう一人は中背より少し拔けた肩幅かたはらのがつちりした男である、月の明りで、能くは解らぬが、二人共御面相ごめんしやうは醜みにくい部で、頑文がんぶんさうなのは、特製のしやくれ面、小柄な方は恐ろしく鼻の低いのがその特徴である、二人共、黙りこくつて歩いてゐたが、突然、小男の方が、フツと立ち止まつた

「甚助、變だぜ！」

「なにかよ」

と言ひかけて、甚助と呼ばれた、が、つちりした體の男も「おつ、なあ——る！」と、ちつと聞耳を立てた

飛行機や軍艦の無線操縦も飛行機なり軍艦なりといふが、それを置いて置いて操縦させてゐるやうなものだ、現在船舶軍艦、水雷、飛行機、自動車、タンクなどを無線で操縦し、地雷を爆發させることなどに成功してゐるがその動き、爆發する力をこちらから送るのではない力は豫じめ艦や機に蓄へておいて、こちらからはスイッチを動かすだけの小さな力を送るだけだ、その小さな力を受け、飛躍、電器といふもので力を飛躍的に大きくして急激に大きな機械を動かす仕掛になつてゐるのだつまりロボットに指圖するとロボットが大きな機械を動かしてゐるやうなものだ

無線操縦は西紀一八九七年イギリスのウィルソン、一八九八年アメリカのテスラが特許をとつたのがはじめて、ドイツは一萬一千噸の巡洋艦を動かすし、フランスは三百馬力の發動機をのせた飛行機をとばせし(一九二二年)アメリカは驅逐艦を百八十度回転をきつたり(一九二一年)四十節の速力を出させたり(一九三四年)するやうになつた、わが日本でも昭和四年驅逐艦、六年タンクの無線操縦が公開された

艦上、機上の

ロボットを

指圖するに
は方向性を

持つた超短波、耳にきこえぬ超音波、眼にみえぬ赤外線、紫外線などすべて他からわからぬ

法としてはタイプライターのやうにキーを叩く方法、自動式電話のやうにダイヤルを廻す方法などいろいろある

將來は寂しい海中の燈台守や富士山頂のやうな寒い觀測所はロボットを置いて海岸や、山麓から指圖すればよいであらう、人間の代りをするロボットばかりでなく

犬の代りを

する電気犬
といふのがあつて懐中電燈の光りより自由にして歩けるし、それを照らして歩くにこまどいもつてくる

(完)

Yoshi Irmão
C.P. 1257
S. Paulo

CH&O
ORIENTE

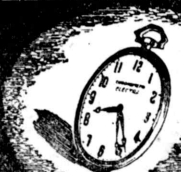
山麓から指圖すればよいであらう、人間の代りをするロボットばかりでなく

犬の代りを する電気犬
といふのが
あつて懐中電燈の光りで自由に操縱できるし、それを照らして歩けばどこまでもついでくる

(完)

倒なもので、指令を與へる方
ととしてはタイプライターのや
にキーを叩く方法、自動式電
のやうにダイヤルを廻す方法
どいろゝある

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUÍSSO



UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA

CASA CASTRO

ABERTURA DE NOVEMBRO DE 1930 RUA SENECA

商 石 寶
カーザ・カストロ

總領事館、ブラジル拓殖組合、海外
興業會社、各地小學校并に運動團體
大衆智識者共々贊助

日伯齒科醫院

院長 **村上眞市郎**
大阪齒科醫學士
林博之
齒科リツセンシアド
山田忠松
聖市コンデンスサルゼ!
ダス機四十番
電話七二三〇二九

一、一般齒科...
二、レントゲン科...
三、口腔外科...
四、齒科衛生科...
五、齒科學士

場所：北ラマ州の驛、ロ
場より五ツ目の驛、ロ
地味ノ原始林にして傾斜ナ
條件に適す
條件：山伐、井戸、家屋、
築等凡て契約者の負擔
右契約希望の方は御來談又
書面にてお問合せ下さい。詳
は回答致します。
バ延長線あり
サンジョ植民地内E

珈琲六年
契約者募集

岡山齒科

午前八時〜午後九時

電話二一六〇三七

婦人科
小兒科
醫師 加藤憲
婦人科ドクトル・パウロ・
グエーラ
シス市ルイス・ガマ街三番西

眼科
慢性胃病
リウマチス
瘡疾
療治氣電

邦人家具商の古参受賞數回

MOVEIS

TOKIO

Rua Santa Iphigenia, II-A.
Tel. 46487 - Caixa. 1003

家具は
カイズ東京へ



ラ シ 服 地
カゼミール地 マント
ランと綿のフランネル
毛 布
羽 フ ト シ

下 着、ビ ジ ヤ マ
ラ シ、絹、綿 靴 下
各 種 ジ ヤ ケ ツ
ラ シ 製 仕 事 着
手 袋

カーザ・レンケ

Rua Libero Badaró. 303 - S. Paulo
Rua João Pessoa, 45/47 - Santos

斬
新
一
九
三
七
年
冬
新
物

見
本
御
値
段
表
進
呈

電車乗合自動車の通ずる最良住宅地長期
賣出し開始、場所バイロ・デ・ピラ・マ
リアーナ、地權確實、御希望の御方には
何時でも書類御見せ致します

御照會は

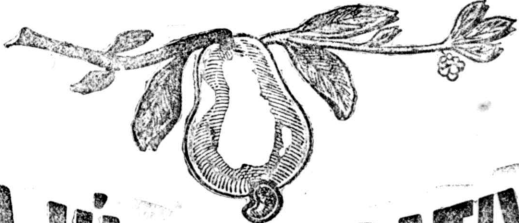
Rua João Brícola, 10 - 6.º andar sala 629 a 631

御照會は日本文にても可

各博覽會に於て金牌受領
D・N・P・I 三七二五〇號

登録

商標



皆様が一度カジュ印げざい

をお試しになつたら決して他の下剤は御使用になれません

液體マグネーシヤ
モーロ・ヴエルメーリヤ印最良品

良薬は千里又千里

葡萄を素として製造し、鹽分と瓦斯を含み實に飲み心地よく、絶食してお使用になればより好果
なりませむ。特にカジュ印のものは各埠には銘記に有るべきを御使用の上理宜の自衛を



インカの遺跡手
内には鳥居博士

晴の文化使節

鳥居龍藏博士

二十四日着伯 期待をかけるブラ学界

古代インカ帝國の文化の中に、東洋文化の要素を多く含んでゐることは、鳥居龍藏博士の著書『インカ』に於いて明らかにされてゐる。この著書は、ブラジルのインカ遺跡を調査した結果、インカの文化が、南米の文化と密接な関係にあることを示してゐる。この著書は、ブラジルのブラ学界に大きな影響を与へてゐる。鳥居博士は、この著書を通じて、ブラ学界にインカの文化を紹介し、ブラ学界の発展に貢献してゐる。この著書は、ブラ学界の発展に大きな貢献をしてゐる。鳥居博士は、この著書を通じて、ブラ学界にインカの文化を紹介し、ブラ学界の発展に貢献してゐる。この著書は、ブラ学界の発展に大きな貢献をしてゐる。

眞砂石撃たる

犯人は伯人青年

去る十九日午後六時頃、リス市に於いて、伯人青年一人が、眞砂石を投げ、人々を撃つた。この事件は、リス市の警察に報告された。警察は、この事件を調査し、犯人を捕らへた。犯人は、伯人青年一人である。この事件は、リス市の警察に報告された。警察は、この事件を調査し、犯人を捕らへた。犯人は、伯人青年一人である。

晝は運動會

夜はバイレ!

天長節祝賀會

聖市日本人會の二十九年は例年通り午後二時から二時三十分まで、天長節祝賀會を開催した。この祝賀會は、日本人會のメンバーが参加し、天長節を祝つた。祝賀會は、日本人會のメンバーが参加し、天長節を祝つた。祝賀會は、日本人會のメンバーが参加し、天長節を祝つた。

御祝儀商ひ

二百四十五俵

ラブラ丸で初積荷

本年度は雨のため、ラブラ丸の積荷は、二百四十五俵に達した。これは、ラブラ丸の積荷の歴史上、最も多い記録である。この積荷は、ラブラ丸の積荷の歴史上、最も多い記録である。この積荷は、ラブラ丸の積荷の歴史上、最も多い記録である。

兇行の原因は

金銭問題

親子殺傷犯人御用

既報に三十三日、リス市に於いて、親子殺傷事件が発生した。この事件は、金銭問題が原因である。犯人は、親子二人である。この事件は、金銭問題が原因である。犯人は、親子二人である。

サンパウロで

全伯相撲大會

伯國相撲協會では第六回全伯大

サンパウロで、全伯相撲大會が開催された。この大會は、伯國相撲協會が主催し、サンパウロで開催された。この大會は、伯國相撲協會が主催し、サンパウロで開催された。この大會は、伯國相撲協會が主催し、サンパウロで開催された。

改組記念に

篤農家を表彰

選ばれた十三名

昭和三十七年、篤農家を表彰した。この表彰は、昭和三十七年に行われた。この表彰は、昭和三十七年に行われた。この表彰は、昭和三十七年に行われた。

BRIDGESTONE

おやどは

上地旅館

聖市コンセルヴァー・フルタ

上地旅館は、聖市コンセルヴァー・フルタに位置する。この旅館は、上地旅館に位置する。この旅館は、上地旅館に位置する。この旅館は、上地旅館に位置する。

實耕地

求大工さん

指物師 三名

求大工さん、指物師三名。この求人は、求大工さん、指物師三名である。この求人は、求大工さん、指物師三名である。この求人は、求大工さん、指物師三名である。

職人募集

大仁田友則

R. Irma Simpliciana, 56

職人募集、大仁田友則。この募集は、大仁田友則による。この募集は、大仁田友則による。この募集は、大仁田友則による。

薄荷苗優良

今般農家の副業として

最も有利なる薄荷

薄荷苗優良、今般農家の副業として。この薄荷苗は、今般農家の副業として、最も有利なものである。この薄荷苗は、今般農家の副業として、最も有利なものである。

聖市耕農園

R. Pedros de Moraes, 171

Funchos Caixa, 3952

聖市耕農園、R. Pedros de Moraes, 171。この耕農園は、R. Pedros de Moraes, 171に位置する。この耕農園は、R. Pedros de Moraes, 171に位置する。

炊事婦 一名募集

求夫婦者

Rua Bage 182, S. Paulo

炊事婦一名募集、求夫婦者。この募集は、求夫婦者による。この募集は、求夫婦者による。この募集は、求夫婦者による。

新 型 ペ ン イ ア ル ・ ミ シ ン

！ 發 賣 ！

一九三七年のミシン界の女王
最新型 インペリアル・ミシン
見よ！
此の素晴らしさを

新型インペリアル・ミシンの特徴
一、カベツサ……機械に大小幾多の改良を加へた結果、運行頗る軽快にして、絶対静音を發せず、無音であります。外見も満洲たる日本の模様入り漆塗りであり、ますますからよく、優美上品であります。二、メーザ……カスターニヤ色で上品な光澤あり、且つ綺麗な彫刻付ボックス型（フェニヤード）の引出が付いて居て大變優美であります。三、ペー……最も近代的な清新味に富み、濃刺たる少女の脚の如く優美で、運轉の軽快無比で御座います。

新 型 ペ ン イ ア ル ・ ミ シ ン 正 價
三引出付現金 一、三三三
五引出付現金 一、三三三
七引出付現金 一、三三三
カベネ型 一、三三三
従来の型は従前の値で御座います

伊藤商會
聖市 郵 函 三三三

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII

S. Paulo - 5.a-feira 22 de Abril de 1937

Num. 1.136

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR
Yasaki Udiara
GERENTE
Alfredo Takeuchi
Redacção - Administração e Oficinas
Rua Maestro Cardim, 769
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegrafico: "Nippak"
SUCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO - BRASIL
Assinaturas
PARA O BRASIL
Por anno.....\$30.000
Por semestre.....16.000
Numero avulso.....\$300
PARA O EXTERIOR
Por anno.....\$60.000
Anuncios
Temos a disposição dos interessados
uma tabella completa de preços para
anuncios nesta folha

Protecção aos operarios pela lei do trabalho

Tokio 7 — Reuniram-se hoje todos os membros da secção de estatísticas do gabinete para discutir diversos assumptos provindos da opinião do 1.º ministro Hayashi. Entre os assumptos tratados constituiu o principal thema de discussão, a questão do aumento de produção, consequentemente a questão de como proceder para fazer com que os operarios possam produzir com maior eficiencia.

Na alludida reunião foi dito que os operarios, como os da fabrica de armamentos bellicos, por exemplo, trabalham de 15 a 16 horas por dia, e que cedo ou tarde esses trabalhadores, fatigados, não poderão mais produzir o que deveriam produzir, pelo excesso de trabalho. A lei actual não protege operarios praticos, mas sim somente as mulheres e os menores, devendo-se portanto fazer leis que protegessem aquella categoria de trabalhadores.

Parece que o governo tomou a serio essas theses discutidas nesta assembleia, meditando na actual situação dos operarios e as inevitaveis consequencias que hão de advir.

Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço do especial NIPPAK SHIMBUN e dos Jornaes)

Telephonia directa entre Nippon e America do Sul

Inaugurado o serviço tephonico Tokio Buenos Ayres

A's 19 horas do dia 8 do corrente, foi inaugurado o serviço de telephonia directa entre Tokio e Buenos Ayres, que liga a distancia de 18.400 kilometros, mercê do concurso das grandes estações pertencentes ao governo do Japão e às Telecomunicações Internacionais da Republica Argentina.

O novo circuito telephonico é o mais longo do mundo, pois liga os extremos do Oriente e do Occidente.

O acto da inauguração realizou-se simultaneamente nas duas capitais, com a presença de altas autoridades, representantes diplomaticos, commerciaes e de imprensa e outros convidados.

A primeira comunicação foi feita entre o ministro do Interior da Argentina, dr. Castillo, e o ministro das comunicações do Japão, conde Kodama. A seguir, falaram os doutores, Saavedra Lamas e Sato, ministros das Relações Exteriores da Argentina e Nippon, respectivamente; sr. Yamazaki, ex-ministro do Japão junto ao governo argentino e o almirante Domecq Garcia; os encarregados de Negocios de ambos os paizes, srs. Terajima e Montenegro, com os vice-ministros dos seus respectivos ministerios, etc.

Todos formularam, enthusiasmos, votos de maior estreitamento das relações nippono-argentinas.

Proibidas as manifestações da Campanha Pró-saneamento do processo eleitoral

dia 1.º de maio

Tokio, 15 — Não ha muito, as sociedades operarias da direita declararam não realizar este anno, as manifestações commemorativas do dia do Trabalho. As organizações esquerdistas, entretanto, procuravam a todo custo, levar a effeito varias manifestações. O ministerio do Interior, porém, ponderando que o dia 1.º de Maio coincide com o dia da apuração do resultado das eleições, resolveu prohibir, em todo o territorio nacional, as comemorações daquelle dia.

A seda natural vae ter novos consumidores

Tokio, Março — O projecto de lei que estabiliza os preços da seda vae abrir, se approved, novos horizontes na vida economica de seus productores.

Assim é que, no passado, tanto nas guerras nippono-chineza e nippono-russa, como na grande confagração europea, a seda era um elemento quasi nullo, não tendo contribuido para a mobilização material da guerra. Agora, entretanto, a seda já tem suas finalidades variadas. Com a seda se fabricam as roupas militares, capas contra veneno, paraquedas, redes contra aviões, bandeiras sinalizadoras portateis, azas de aviões e outros objectos de grande utilidade nas guerras.

Por conseguinte, a industria sericicola em nosso paiz não deve desesperar, pois, os estudos sobre o aproveitamento militar da seda estão sendo adiantados diariamente pelos nossos poderes publicos.

Tokio 13 — O 1.º ministro Hayashi compareceu á reunião realizada em Hibiya, pelos associados da Sociedade Pró-saneamento do processo eleitoral e fez um apelo ao povo em face das proximas eleições, dizendo o seguinte: A situação politica nacional atravessa actualmente uma crise geral, e numa occasião como esta, é necessario que todo o povo coopere para vencer os obstaculos desfavoraveis á paz e á ordem do Paiz. Tornase imprescindivel que o povo compenetre o espirito em séria meditação, escolhendo homens que possuam espirito patriótico no sentido pleno da palavra; homens sem ambições particulares; homens que só pensam no bem geral da Nação.

E' idéa já ha muito trazida no seio do governo, esta de saneamento do processo eleitoral, parece que o povo tem comprehendido o sentido dessa medida, tendo a maioria dado a sua adhesão. O chefe do actual gabinete pediu que fossem banidas todas as irregularidades que muitas vezes têm surgido na occasião das eleições e que assim poder-se-ia renovar o Parlamento e conseguir uma politica sã e efficiente.

Ao terminar disse que o povo meditasse bem na grave situação em que o paiz se acha no momento e que se conduza, nas proximas eleições, com um espirito de puro patriotismo.

ASPECTOS DE TOKIO

IX

Os apartamentos — A tendencia simplificada da vida moderna — O desenvolvimento dos "apartment houses" — Seu numero actual.

A vida nos apartamentos é extremamente simplificada: recebe-se, de manha, o café e o jornal no proprio leito; quando quizer, pode-se estar "ausente" para determinadas visitas, não é necessario cuidar do jardim, da limpeza de todas as dependencias, como se faz nas casas communs, e nem é obrigado a informar os amigos da residencia, com o numero, nome da rua e do bairro. E' bastante declarar o nome do apartamento. "Moro no Dojunkai", e prompto, é immediatamente entendido. Esta facilidade de vida

que apresentam os apartamentos, vem de encontro justamente ao anseio da humanidade moderna que procura sempre, num crescente progresso, estas moradias typicas do seculo XX. Ha, evidentemente, toda especie de apartamentos em Tokio, desde aqueles aos quaes este nome não é bem adequado, não passando de uma simples pensão, aos arranha-céus de concreto armado. Existem, actualmente 1.967 apartamentos, na cidade, entre os quaes 159 de cimento armado e 1808, de madeira. O numero de salas alugadas attinge a 41.245. Calculando-se a media de 1,5 occupantes por sala, vivem 62.000 cidadãos em apartamentos.

O Partido Socialista Popular inicia a campanha eleitoral

Tokio 14 — O Partido Socialista Popular com o intuito de derrubar o actual gabinete e os velhos partidos politicos, deu inicio a campanha eleitoral, com o comicio realizado hoje ás 11 horas. Desde ás 8 horas agglomerou-se o povo no local do comicio, ansioso em ouvir novidades.

Nunca se deu tanta attenção a este Partido e nem ás suas campanhas partidarias, mas pelo que se viu hoje é digno de nota a grande força que demonstra este partido. O comicio transcorreu em admiravel ordem e findou-se ás 16 horas.

Foi apresentado neste comicio o programma do Partido, que é o seguinte:

- 1.º — Facilitação da vida do povo;
- 2.º — Diminuição do preço de mercadorias e minoração dos impostos;
- 3.º — A administração pelo governo das industrias principaes;
- 4.º — Reforma dos órgãos politico-administrativos;
- 5.º — Combate ao Fascismo;
- 6.º — Relações internacionais de caracter popular.

O primeiro apartamento construido em Tokio, surgiu em 1898: era o do Club Uyeno, construção inteiramente de madeira que ainda hoje existe, com os seus cinco andares, em Ikenohata. O primeiro de cimento armado a apparecer foi um apartamento pertencente á municipalidade, em 1922. Porém, o que realmente deu inicio ás successivas construções de "aparts", como chamam os nipponicos, simplificando o termo, foi o "Bunka Apartment", erguido em 1923, nas proximidades da Ponte do Chá.

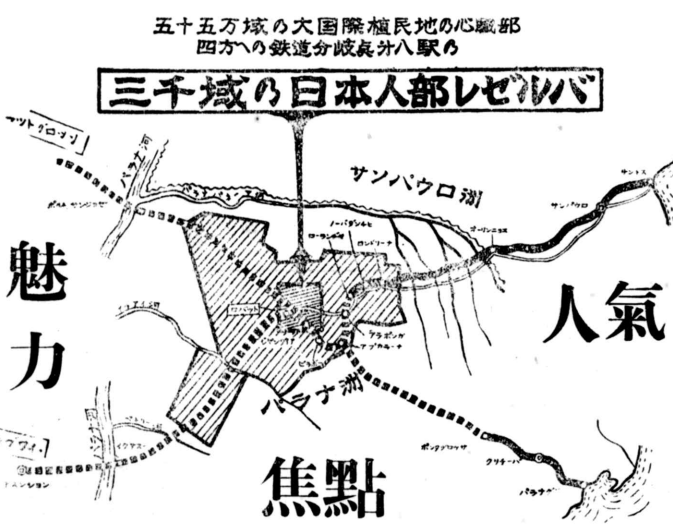
Fazendo um parenthesis, é interessante a existencia da ponte deste nome em Tokio, que lembra o Viaducto do Chá em São Paulo.

O aluguel, correspondente a "duas salas, banheiro e cozinha", nos "aparts" varia de 150 a 170 yens. Não é barato, mesmo morando em dois. Depois do grande terremoto de 1923, surgiram uns outros, innumerables edificios do mesmo genero ao "Dojunkai", que construiu um apartamento de concreto armado, com o auxilio governamental. Os mais numerosos são os apartamentos de dois andares, contando 929, segundo-se-lhe os de tres, com 180, 34 de quatro, 14 de cinco, 12 de seis, e 9 de nove. 303 edificios desse genero custaram mais de 10.000 yens, 108 custaram 4 a 5.000 e 116 de 5 a 6.000 yens.

Cia. de Terras Norte do Paraná

Rua 3 de Dezembro, 48 - 2º andar - Telephone 2-2435 - Caixa Postal, 2771 - São Paulo

◎天惠無二の
大衆關心の中心!



◎南米のカリフォルニア
今こそ胞人進出の時
沸騰する土地熱!

爽涼の秋、實りの秋をめざす
理想植民地建設の
大行進



國際植民地土地分譲

北
パ
ラ
ナ
土
地
會
社

白熱的歡呼裡に申込殺到、又殺到
日本人部總代理人 氏 原 彦 馬

今や人氣の焦點
ロバットは

機會を逸する勿れ

魅力

焦點

人氣

沸騰する土地熱!

今こそ胞人進出の時

爽涼の秋、實りの秋をめざす

理想植民地建設の大行進

北
パ
ラ
ナ
土
地
會
社

白熱的歡呼裡に申込殺到、又殺到

日本人部總代理人 氏 原 彦 馬

今や人氣の焦點

ロバットは

機會を逸する勿れ

魅力

焦點

人氣

沸騰する土地熱!

今こそ胞人進出の時

爽涼の秋、實りの秋をめざす

理想植民地建設の大行進

北
パ
ラ
ナ
土
地
會
社

白熱的歡呼裡に申込殺到、又殺到

日本人部總代理人 氏 原 彦 馬

今や人氣の焦點

ロバットは

機會を逸する勿れ

魅力